

## 担保・保証に過度に依存しない融資の推進について（平成17年4月～平成19年3月）

士別信用金庫

当金庫は、地域密着型金融推進計画における事業再生・中小企業金融の円滑化の推進項目として、担保・保証に過度に依存しない融資の推進を掲げ、具体的な取組み策を進めて参りました。主な取組み状況と評価並びに課題を以下の通り報告致します。

## （主な取組み状況）

1. ローンレビュー（貸出後の業況把握）の徹底として、事業からのキャッシュフローを重視した各種手法を策定し、日常業務、諸会議、自主参加セミナー、臨店指導等を通じて定着化・有効活用に取組みして参りました。また、必要に応じ各種手法の見直しを行いました。
2. スコアリングモデル（企業格付制度）を活用した無担保融資制度や保証協会との提携による融資制度について積極的に取組みして参りました。小口・中口融資の多数推進を基本として、法人先の場合代表者の保証、個人事業主の場合無保証もしくは配偶者の保証など、保証人の軽減に努め、円滑な資金提供に取組みして参りました。

## （主な事業用無担保ローンの融資実績 17～18年度）

・ビジネス活性化ローン	129件	827百万円
・カードローンポプラ	205件	716百万円（極度額）
・アタック30	102件	697百万円
・新生ほっかいどう資金	103件	665百万円
・ビジネスサポート（スコアリング）	9件	21百万円

3. 中小企業の資金調達手法の多様化に備え、政府系金融機関、北海道経済産業局、信金中央金庫などが主催する勉強会・研修へ参加し、ABL（資産担保融資）、知的財産担保融資などの情報収集・ノウハウの蓄積に取組んで参りました。
4. 共同センターシステムの有効活用として、経営相談・財務アドバイス機能を導入し、審査業務の高度化に順次取組んで参りました。

## （評価並びに課題）

- ・担保・保証に過度に依存しない融資の推進について、当金庫の規模と取引先の特性を勘案し、ほぼ計画通りの成果であると考えております。今後も、ローンレビューに係る各種手法の定着化・有効活用と各種無担保ローンの積極的な推進により、地元事業者に対しより一層円滑な資金提供を行っていく考えであります。
- ・中小企業の資金調達手法の情報収集・ノウハウの蓄積に順次取組んでおりますが、今後は活用できると思われる手法について、導入へ向けて検討を進めていく考えであります。

以上